



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月25日

上場会社名 KOA株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 6999 URL <https://www.koaglobal.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花形 忠男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理イニシアティブ (氏名) 向山 浩正 (TEL) 0265-70-7171  
トップマネジメント

四半期報告書提出予定日 2022年11月7日

配当支払開始予定日 2022年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	37,964	19.9	5,609	61.8	6,504	75.2	4,515	73.3
2022年3月期第2四半期	31,657	43.0	3,467	600.4	3,711	497.7	2,604	826.4

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 6,784百万円(116.8%) 2022年3月期第2四半期 3,129百万円(410.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	121.83	—
2022年3月期第2四半期	70.50	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	109,523	73,181	66.8	1,973.86
2022年3月期	94,989	67,103	70.6	1,810.99

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 73,181百万円 2022年3月期 67,103百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00
2023年3月期	—	25.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,800	12.1	9,800	71.3	10,200	48.7	7,400	55.1	199.71

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	40,479,724株	2022年3月期	40,479,724株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	3,404,481株	2022年3月期	3,426,197株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	37,062,843株	2022年3月期2Q	36,947,040株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は機関投資家・アナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定です。

当日使用する四半期決算説明会資料につきましては、TDnet及び当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(会計方針の変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)の世界経済は、資源価格高騰による物価上昇や金利上昇等により景気回復の減速がみられ厳しい環境となりました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、EUが2035年にガソリン車を販売禁止とする等、環境規制によるEV等環境対応車への全面移行が早まる可能性があり、中長期的には自動車向け市場の拡大が見込まれます。当期においては半導体不足による生産制約や中国のロックダウンなどの影響はありながらも、全体として高水準の需要が継続しました。

このような環境のもと、当社グループは2030ビジョンの実現、2024中期経営計画の目標達成に向けて、EVなどのモビリティ市場・産業機器市場の成長を支えるための供給体制の構築、KPS活動の『しんか』、イノベーション・マネジメントシステムの導入、再生可能エネルギーの導入と電力使用量の削減、未来を創造する人づくりやガバナンスの新たな取り組み等の重点施策に注力しております。

販売面におきましては、中国・米国を中心に自動車向けが増加したことや為替の円安影響等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は37,964百万円(前年同期比6,307百万円増、19.9%増)となりました。

利益面におきましては、売上の増加や為替の円安影響等により営業利益は5,609百万円(前年同期比2,142百万円増、61.8%増)、経常利益は為替差益980百万円を計上したこと等により6,504百万円(前年同期比2,792百万円増、75.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,515百万円(前年同期比1,910百万円増、73.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は109,523百万円となり、前連結会計年度末に比べ、14,534百万円増加いたしました。主な要因としましては、有形固定資産等の増加によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ8,456百万円増加いたしました。主な要因としましては、長期借入金の増加等によるものであります。以上の結果、自己資本比率は66.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー1,290百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー△4,750百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー5,808百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は23,905百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、世界景気の減速や為替変動などの不確定要素があり、現時点での見通しが難しいため、2022年7月25日に公表した「2023年3月期第2四半期累計期間及び通期業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ」から業績予想を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合は速やかにお知らせいたします。

#### (業績予想に関する留意事項)

本資料に記載されている業績見直しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,916	26,926
受取手形及び売掛金	15,979	18,162
棚卸資産	10,814	13,134
その他	3,570	3,847
流動資産合計	53,280	62,070
固定資産		
有形固定資産	32,124	37,747
無形固定資産	763	795
投資その他の資産	8,820	8,911
固定資産合計	41,708	47,453
資産合計	94,989	109,523
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,820	5,054
短期借入金	3,338	4,065
その他	11,295	13,566
流動負債合計	20,454	22,685
固定負債		
長期借入金	3,232	9,611
退職給付に係る負債	1,904	1,853
その他	2,295	2,191
固定負債合計	7,431	13,656
負債合計	27,885	36,342
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,191	9,211
利益剰余金	51,753	55,528
自己株式	△2,395	△2,381
株主資本合計	64,582	68,391
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,559	1,285
為替換算調整勘定	1,299	3,806
退職給付に係る調整累計額	△338	△301
その他の包括利益累計額合計	2,520	4,790
純資産合計	67,103	73,181
負債純資産合計	94,989	109,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	31,657	37,964
売上原価	22,029	24,784
売上総利益	9,627	13,180
販売費及び一般管理費	6,160	7,570
営業利益	3,467	5,609
営業外収益		
受取利息	18	22
受取配当金	28	29
為替差益	—	980
その他	377	471
営業外収益合計	423	1,504
営業外費用		
支払利息	23	28
為替差損	112	—
シンジケートローン手数料	—	482
その他	42	99
営業外費用合計	179	610
経常利益	3,711	6,504
特別利益		
固定資産売却益	18	1
特別利益合計	18	1
特別損失		
固定資産処分損	2	22
固定資産売却損	—	9
減損損失	—	10
操業休止関連費用	114	127
その他	0	2
特別損失合計	116	171
税金等調整前四半期純利益	3,613	6,333
法人税等	1,010	1,818
四半期純利益	2,602	4,515
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,604	4,515

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	2,602	4,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114	△274
為替換算調整勘定	575	2,437
退職給付に係る調整額	28	37
持分法適用会社に対する持分相当額	37	68
その他の包括利益合計	527	2,269
四半期包括利益	3,129	6,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,131	6,784
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,613	6,333
減価償却費	1,684	1,841
売上債権の増減額 (△は増加)	△984	△1,024
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,652	△1,421
仕入債務の増減額 (△は減少)	362	△859
その他	299	△1,870
小計	3,322	3,001
法人税等の支払額	△507	△2,052
法人税等の還付額	40	220
その他	83	121
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,939	1,290
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,897	△4,343
その他	△900	△406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,798	△4,750
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△383	△156
短期借入れによる収入	150	150
長期借入金の返済による支出	△60	△16
長期借入れによる収入	2,510	7,108
配当金の支払額	△336	△741
シンジケートローン手数料の支払額	—	△482
その他	△42	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,836	5,808
現金及び現金同等物に係る換算差額	201	1,215
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,179	3,563
現金及び現金同等物の期首残高	18,146	20,341
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,326	23,905

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。